

西村慎吾氏が「怒りでズバリ！」

## 標語「守りたい人」を「国」に変えろ！ 音楽隊は何故マーチを演奏しない？

8月30日の「殉国七士墓と富士総合火力演習」と題した西村慎吾の時事通信が素晴らしいのでそのまま転載します。氏の最近の通信は、以前にもまして文章がきつく戦闘的になっていると感じますが、それだけ現在の民主党政権に対するフラストレーションが溜まりに溜まって爆発寸前なのでしょう。ほとんどの人がそうだと思いますが。

29日は私は「祖父まご会」に出席していて、学徒動員の女性の話や武器弾薬庫を見学していたのですが、先にご紹介致します。例の「昭和天皇の墓参り」の話がでてきて、全く私好みの内容です。お時間のある方はおつきあい下さい。本文と関連する動画も三つ行間に挿入しました。



保守政治家のなかでも「本当の国土」と言える人だと思います。

### 殉国七士墓と富士総合火力演習

八月二十九日、御殿場の陸上自衛隊の総合火力演習を見学した。ここ数年、選挙等の関係で見学ができなかったが、本年はまた仲間と共に塚からバスに乗って見学に出かけることができた。今日は、二十九日の火力演習とその道中のことをご報告したい。

火力演習前日の二十八日、皆は午前十時にバスで塚を出発したが、私は四駆のレガシーで午前八時三十分には先行して出発した。その理由は、途中、蒲郡の三ヶ根山に参るためだった。最初に御殿場行きを決めたときに、前日は三ヶ根山に参って御殿場に入ろうと思い立った。

若狭和朋著「日本人が知ってはならない歴史、戦後篇」(朱鳥社)の第一部第一章は「昭和陛下の墓参り」と題されている。この章で若狭先生は、こう語られる。それを、以下、私なりの概略を記す。

昭和五十四年五月二十六日、豊田市内で行われる植樹祭にご出席のため、昭和天皇、皇后両陛下は、三ヶ根山の「グリーンホテル三ヶ根」に宿泊された。植樹祭の場所から三ヶ根山は遠く、当日両陛下は早朝に宿をご出発しなければならなかった。その為、早朝、職員がご案内のために、お部屋に伺った。そのとき、彼らは「息をのんだ」という。

彼らは、両陛下が殉国七士墓と慰霊碑群に対し直立佇立して正対されていたのを見た。その時間、十五分間。それ以前を加えると、両陛下は二十分間、殉国七士墓に正対されていたという。天皇陛下が植樹祭会場の近くにくらでもある宿ではなく、遠く離れた「グリーンホテル三ヶ根」に泊まれた理由がここにあったのだ。

殉国七士とは誰か。それは、いわゆる「A級戦犯」として昭和二十三年十二月二十三日に処刑された次の七名のことである。彼ら七名の遺骨は、この三ヶ根山に葬られ、その墓の至近距離にある宿が「グリーンホテル三ヶ根」だった。



昭和天皇の墓参りの様子を語る作家の若狭和朋氏

<a href="#">東条英機</a>	内閣総理大臣	<a href="#">陸軍大将</a>
<a href="#">土肥原賢二</a>		<a href="#">陸軍大将</a>
<a href="#">松井石根</a>		<a href="#">陸軍大将</a>
<a href="#">武藤章</a>		<a href="#">陸軍中将</a>
<a href="#">板垣征四郎</a>		<a href="#">陸軍大将</a>
<a href="#">広田弘毅</a>	内閣総理大臣	
<a href="#">木村平太郎</a>		<a href="#">陸軍大将</a> 以上、順不同

昭和二十三年十一月十二日、七名はいわゆる東京裁判により死刑判決(絞首刑)を宣告された。  
 昭和二十三年十二月十日、世界人権宣言が[国連](#)で採択され「事後法の遡及適用禁止」が宣言された。  
 昭和二十三年十二月二十一日、七名は巣鴨拘置所所長([アメリカ軍](#))から「二十三日午前零時一分、巣鴨拘置所において刑の執行を行う」と通告される。

昭和二十三年十二月二十三日、  
 処刑第一陣、土肥原賢二、松井石根、[東条英機](#)、武藤章、に死刑執行。  
 処刑第二陣、板垣征四郎、広田弘毅、木村平太郎、に死刑執行。

彼ら七名は、教誨師の花山信勝氏の前で署名し水と葡萄酒を飲んだ。読経のあと、天皇陛下万歳と大日本帝国万歳を三唱した。そして、米軍将兵に「世話になった」と礼を述べた。将兵達は、感激して握手と敬礼で応えた。七名は、彼らにほほ笑みを残して刑場に消えていった。

七名の遺体は、二十三日未明、直ちに横浜市西区久保山の市営火葬場で火葬に付された。[アメリカ軍](#)即ち[マッカーサー](#)は、遺体も遺骨も家族に引き渡さず、火葬した遺骨は「太平洋」に遺棄した。

しかし、現場の火葬場長や火夫諸氏そして名を記せない有志の献身的な決断努力によって、[アメリカ軍](#)の監視を突破して遺骨の一部が日本側に奪還された。その遺骨は、密かに松井石根大将が日支両軍将兵の菩提を弔うために建立した伊豆山の興亜観音の観音堂に安置された。

そして、講和が発効した後の昭和三十五年、松井石根大将の郷里である三ヶ根山頂に分骨され「殉国七士墓」と刻まれた墓碑の下に納められた。現在、この「殉国七士墓」を囲むように百三十二基の各師団や連隊の慰霊碑が建てられている。

これで、何故、二十八日に蒲郡の三ヶ根山に参ったかわかり頂いたと思う。三ヶ根山は、登山道から登るのは如何に四駆でも不可であった。登山道をあきらめて、有料道路を通過して十二時三十分山頂に着き、岸信介筆「殉国七士廟」と刻まれた巨大な門柱を抜けて「殉国七士墓」に着いた。若い男女十数名が熱暑のなかで、墓の回りの草むしりをしていた。

家から持参した三東の線香に火をつけ墓前に供え靴を脱いで正座し、七人と大東亜戦争で戦没した人々の霊に祈った。

なお、先に、東京裁判の判決が昭和二十三年十一月十二日になされ、事後法の不遡及を宣言した世界人権宣言が翌十二月十日に採択されたと記した。これは何を意味しているか。

事後法を遡及させて七名を殺すのが東京裁判の目的である。従って、[GHQ](#)・[マッカーサー](#)は、世界人権宣言採択後には東京裁判の判決が書けないことを知り、判決をその採択前としたのである。

[マッカーサー](#)とは、戦争ではすぐ負けて部下を捨てて逃げるくせに、平時では、ずるく狡猾で卑怯で嘘つきで軍人の情け(武士の情け)のこれっぽっちも無いやつだ。人間の屑だ。この参拝後、塚からのバスと合流して御殿場に向かった。



最近[アップ](#)された動画のようです。

次に、久しぶりの総合火力演習について述べる。

部隊の練度は高く見事な演習であった。しかし、しかしだ。この兵隊達の見事な演習を全体として位置づける構想、つまり、何のためにこの演習をしているのかという国家の意思が見えない。つまり、政権に「国防の意思」が欠落している。これがこの演習場に現れている。三ヶ根山に参拝したあとだからよく見えた。

第一、演習場に国旗を掲揚し国歌を演奏しない。何故かー！

第二、自衛隊音楽隊は、外国の行進曲だけを演奏して、我が国の行進曲、[マーチ](#)、つまり軍歌を何故演奏しない。何故かー！ 抜刀隊、軍艦マーチ、空の神兵、加藤隼戦闘隊、歩兵の本領、愛国行進曲、血湧き肉躍る誇り高い軍歌が我が国に伝わっているではないか。

友情出演した在日米軍音楽隊を見よ。まず彼らが演奏した第一曲は「星条旗よ永遠なれ」。これから始まって「無敵の鬼軍曹」、「[アメリカ](#)陸軍は歩み続ける(小生の訳)」やらアメリカの軍歌ばかりで、最後は何と「在日米軍歌」。何、在日米軍歌だと。そんなのあるのか。

恥ずかしくないのか、そこにいた防衛大臣と陸上自衛隊幹部！陸上自衛隊幹部は、仮に、在日[アメリカ](#)軍祭などがある時には、今後、陸上自衛隊軍楽隊を友情出演させて、「抜刀隊」、「空の神兵」、「愛国行進曲」を延々と演奏させよ！そして、最後は、「在日米軍歌」を作って演奏せよ。

第三、(どうでもいいことだが)、衆人環視の中、何故、防衛大臣がにやにや笑ってとぼとぼ歩いてくるのだ。何故、これを歩かせるのか、みっともないではないか。こんなのを野戦に立たせれば兵の士気が無くなる。[カプセル](#)に入れて運んでこい。日本は悪いことをした国だと思っている馬鹿など演習場に入れるな。

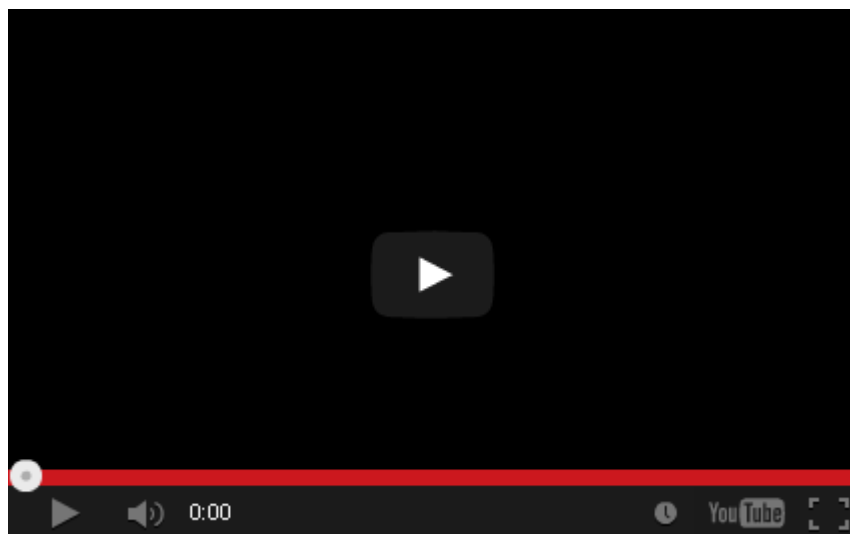
今後、陸上幕僚長は、日本はよい国だと思っている前航空幕僚長田母神俊雄に謹んで火力演習の招待状を送れ。士気を高めるのが貴官の責任なら、士気を低めるやつをにやにや笑って歩かせずに、士気を高める「危険人物」を招待する位の気概を示していただきたい。

第四、自衛隊の標語は、「守りたい人がいる」だ。もうぼつぼつ、この標語を変えよ。守らねばならないのは、「国家」だろうが。この標語では、支那人や[ロシア](#)人の娘を好きになった自衛隊員は戦えないではないか。

[広瀬武夫](#)海軍中佐は、[ロシア](#)貴族の娘アリアズナ・コバレフスカヤと相思相愛だった。しかし、彼は守らねばならない祖国のために戦い戦死した。その武勇を[ロシア](#)も讃えた。こういう戦いにおける武勇の歴史を隊員に教えているのか。教えていないから、平和を愛する人を募集するとか、守らねばならない人がいる、とか、非武装中立の社会党のような標語を採用しているのだ。

以上が、感想である。要するに、左翼が最高指揮官で、国防予算を削り続ける[民主党政権](#)下の自衛隊は、スピリットにおいて縮んできているのではないか。最高指揮官、つまり総理と大臣。これがアホだと、その影響は組織の末端にまで現れてくるという印象を残した総合火力演習だったのだ。そしてこれは、政治の責任であって自衛隊部隊の責任ではない。

かつて、東郷平八郎が連合艦隊の司令長官に就任したとき、一週間後には、組織の末端の水兵の雰囲気まで変わっていた、ということを知った。やはり、これは今の自衛隊においても真実なんだ。今の政権のもとでは、指揮官は部下を死地に赴かせる命令を出せるのか、兵は国防のために身を犠牲にできるのか。今の政権は、陸上自衛隊に悪影響を与えつつある。これが見えてきたのが、この度の演習参観の意義だった。



富士総合火力演習を伝えるニュース映像

政治を変えるしかないのだ。

にもかかわらず、この政治の惨状にもかかわらず、部隊と隊員は、炎暑のなか、至高の練度を示していた。まことに頼もしい組織である。周辺諸国は、鳩・菅・小、も一つ谷の我が国の政治を見ていれば、我が国を見くびるだろう。しかし、火力演習場の自衛隊を見れば、日本を見くびればえらいことになることになると知ることになる。

政治の惨状にもかかわらず、自衛隊は我が国の抑止力を維持している。任務を黙々と果たしてくれている！ヘリコプターから落下傘降下し、あるいはヘリからロープで着地して重い装備を担いで広大な演習場を走る若き隊員の姿を尊いと思った。目頭が熱くなる。

また演習場内だけではなく、周辺の御殿場市内全域で、演習に集まる数万の人々の車両の誘導に当たっていた多くの隊員のご苦労に心から感謝する。彼らは、観客一人一人に、「ありがとうございます」、「気をつけてお帰り下さい」など、元気に声をかけ続けていた。皆若い隊員であった。ご苦労様でした。ありがとうございます。

ところで、演習場観覧席で偶然にも、ニュース解説家・評論家の青山繁晴さんと隣り合わせになって、たこ焼きを一つ頂いた。そのときの話を一つご紹介しておく。

「けったいな党首選ですねー」

「随分、自民党の党首選を見てきましたが、これほど低級なものは初めてです」

「一つの瓶のなかに、サソリを二匹入れたようですねー」

「うーん」

「いやいや、サソリにかわいそうです、二匹のゴキブリを入れたというほうが適切ですね」

「そうですね、サソリは高級すぎますよ」

・・・演習が終わって別れるとき、

「テレビでの評論、楽しみにしていますよ」と言って握手した。

=====

## 緊急 パブコメ、31日、今日までです！

◆緊急拡散！夫婦別姓が強行突破！？意見を送る最期のチャンス！

◆【夫婦別姓】「男女共同参画基本計画」に「夫婦別姓推進」が盛り込まれる？！



カテゴリ: 政治も フォルダ: 指定なし   

コメント(17)

タグ: 西村慎吾 時事通信 殉国七士墓 富士総合火力演習 若狭和朋 昭和天皇の墓参り 国旗国歌 陸上自衛隊安楽隊 青山繁晴

コメント(17)

コメントを書く場合はログインしてください。



Commented by 花うさぎさん

2010/08/31 03:55

・ニュース【[民主党](#)代表選】小沢氏、出馬見送りで調整

きょう首相と会談 首相、トロイカ態勢を受諾

[民主党](#)代表選(9月1日告示、14日投開票)をめぐり、菅直人首相(党代表)と小沢一郎前幹事長の確執が広がる中、首相は30日夜、[鳩山由紀夫](#)前首相と首相公邸で会談した。鳩山氏は挙党態勢構築に向け、小沢氏を含めた3人の「トロイカ体制」の原点に立ち戻るよう求め、首相は「全く異存ない」と応じた。

これを受け、首相と小沢氏は31日、鳩山氏と輿(こし)石(いし)東(あずま)参院議員会長を交えて会談する。小沢氏はあくまで出馬の意向を示してきたが、首相が小沢氏との協調路線に転じたことを踏まえ、出馬を見送る方向で調整に入った。

会談後、首相と鳩山氏はそろって記者団の取材に応じた。首相は「党内で激しい代表選が戦われることに内外で議論がある」とした上で「トロイカ体制に輿石氏を加えているんな活動を進めていくことに同意した」と述べた。

小沢氏の処遇に関し、首相は「ポストとかそういうことは一切話していない」と説明したが、「トロイカ体制の原点復帰」は、小沢氏の代表代行への起用が念頭にあるとみられる。これに伴い、菅政権の「脱小沢」路線を主導してきた仙谷由人官房長官と枝野幸男幹事長は更迭される見通し。(後略)

<http://sankei.jp.msn.com/politics/policy/100831/plc1008310134001-n1.htm>

・取引成立というか、菅が小沢に屈したわけですね。



Commented by 花うさぎさん

2010/08/31 03:59

・ニュース2

小沢代表当時の支出「適正」=民主・枝野氏

[民主党](#)の枝野幸男幹事長は30日の記者会見で、[小沢一郎](#)前幹事長が代表を務めていた2006～08年に、党本部から特定の幹部に「組織対策費」として巨額の資金が支出されていたとされる問題について、「しっかりと監査を受けて報告している昨年までの民主党の経理会計については、適正、適法なものとして引き継いだと認識している」と述べ、不適切な点はなかったとの見解を示した。

組織対策費は、受領者が用途を明らかにする必要のない党の支出。[民主党](#)は、「脱小沢」路線を掲げる菅直人首相(党代表)の就任を機に、組織対策費名目での支出を廃止。首相の代表再選を支持する幹部が中心となって、小沢代表時代の党資金の収支について調査していた。(2010/08/31-00:28)

[http://www.jiji.com/jc/c?g=pol\\_30&k=2010083100005](http://www.jiji.com/jc/c?g=pol_30&k=2010083100005)

・これで「手打ち」の準備は整いました。



Commented by usaginomimiさん

2010/08/31 07:01

おはようございます。

貴ブログに私の日記へのリンクを貼っていただき、ありがとうございます。

法案を精査するのってむずかしいけど、うんとむずかしく作って、その中に、民意に大きく反する特定思想を無理やり、ねじこませ、立法する、「法の抜け道」を突いたような現政権

の方向性が、あからさまに見えてくる、いい例だと思います。

2010/08/31 08:13

メールOKということなので、少しでも周知したことによる問題意識が広がるといいのですが。

現与党はこっそり法律を作ってしまったいかも知れませんが、私はこの国のみんなで考えたい問題だと思っています。



Commented by **おっさん** さん

三ヶ根山への参拝大変ご苦勞様でした。興亜観音が祭られている伊豆山には参拝のために行ったことはありますが、三ヶ根山へはまだお参りしたことがありません。そのうちに行くつもりです。

ここで仰られていることに全く同感ですが、一点だけお願いがあります。「A級○○」なる言葉を使わないようにしていただけないでしょうか。「いわゆる」をつけたとしても、○○が意味することがいかにも犯罪者ということで、これが見た人に間違っただけの認識を与えるものと思います。言うとしたら「東京裁判で不当にも処刑された方々」とでも示されれば判ると思いますが。

「太平洋戦争」という用語も使って欲しくないですね。日本は「大東亜戦争」と名付けて戦いました。その精神は日本を西欧の植民地にしないことはもちろん、アジアの植民地からの解放であり、人種差別の撤廃を願っての戦いでした。「大東亜戦争」でないその意味が判りません。

「A級○○」も「太平洋戦争」も完全に東京裁判史観に汚染された言葉です。この用語は日本人なら使うべきではないと常々考えています。

「大東亜戦争」については昭和23年小学校で「太平洋戦争」と聞いた時、これはおかしいと思い、親に聞いたところ占領軍にそのように指導されているということを聞き、とんでもないことと思いました。「A級○○」については昭和27年ころ、**パール判事**が東京裁判で全員無罪の判決書を出されたと聞いた時から、こんな用語は使うべきではないと思ったことを思い出します。

**マッカーサー**でさえ東京裁判の誤りを認め、大東亜戦争が日本の国民の生活を守るための戦いだったことを認めています。ということは、東京裁判で被告に立たされた方々は、不当に裁判をされ、処刑されたことになりす。もともと日本には「○○」に相当する人はいなかったのです。明らかな**戦争犯罪人**はトルーマンでありマッカーサーです。記録では削除されているようですが、東京裁判で弁護士をされた米国のブレイクニー少佐はそれをはっきり言っています。

大変長くなってしまい申し訳ありません。



Commented by **花うさぎ** さん

To usaginomimiさん おはようございます。

2010/08/31 08:20

> 貴ブログに私の日記へのリンクを貼っていただき、ありがとうございます。

いいえ、気がつくのが遅れました。

> 法の抜け道」を突いたような現政権の方向性が、あからさまに見えてくる、いい例だと思います。

いわゆる騙し討ち、卑怯な左翼政権丸出しですね。

> 現与党はこっそり法律を作ってしまったいかも知れませんが、私はこの国のみんなで考えたい問題だと思っています。

はい。本当に日本の家族制度を崩壊させる危険な法案ですから、正々堂々とひろく国民が考え、討論すべきですね。



Commented by **花うさぎ** さん

To おっさんさん おはようございます。

2010/08/31 08:38

詳しいご意見、ありがとうございます。

ご意見にほとんど賛成です。ただ、この文章は西村慎吾氏の文をそのまま転載させて頂いているので、今回はご要望にはお応えできない事情をご理解下さい。

> 親に聞いたところ占領軍にそのように指導されているということを聞き、とんでもないことと思いました。

2010/08/31 16:17

生々しい話ですね。私の生まれた年ですよ。

>東京裁判で弁護士をされた米国のブレークニー少佐はそれをはっきり言っています。

はい。彼の正論には感激しました。あの状況下でも堂々とアメリカを批判するアメリカ人弁護士がいるとは、ある意味で驚きでした。



Commented by **keroyon** さん

花うさぎさん、こんにちは。

2010/08/31 17:41

エントリーと関係ありませんが、花うさぎさんって一体いつ寝ていらっしゃるのですか？ 今までも気になっていたのですが、今日もエントリーのアップの時間が午前2時24分とか、その後も午前3時台にコメント書いていらっしゃるし。過去にもこういう深夜の時間帯にブログアップされていること、たびたびありましたけど、そのたびに、花うさぎさん、一体どういう生活パターンなんだろうかと、睡眠はとっていらっしゃるのだろうかと気になっていました。ブログ活動に力が入るあまり、生活リズムが狂って、お身体に差し障りが出てしまっては、元も子もないですから、あまり無理なさらずにマイペースでお続けくださいませ。余計なことかも知れませんが、前から気になっていましたので、コメントいたしました。

三ヶ根山の殉国七士墓の話は全然知りませんでした。昭和天皇の逸話も。感動的なお話をご紹介いただきありがとうございます。

追伸

青山さんと西村さんの会話でも例の3人は「ゴキブリ」扱いだったのには、笑えました。夏の風物詩(@\_@)?



Commented by **~こめんとするあほうです** さん

演習で自衛隊は事故起さなかった？



Commented by **花うさぎ** さん

To keroyonさん こんにちは。

2010/08/31 18:19

>一体どういう生活パターンなんだろうかと、睡眠はとっていらっしゃるのだろうかと気になっていました。

イベントなどが無い普通の日には食事とお酒で21時前後に就寝、3時頃に起きて朝にアップする、が基本です。夜が遅い場合は朝起きるのでアップが10時頃、たまに眠りが浅く、2時頃に起きて、ということがあります。まあ、バラバラです。

>三ヶ根山の殉国七士墓の話は全然知りませんでした。昭和天皇の逸話も。感動的なお話をご紹介いただきありがとうございます。

これは非常に重要な意味がありまして、天皇陛下が靖国参拝されないのは「A級戦犯が祀られているから」という理屈を反日左翼がのべてきたのです。しかしこれでそれが理由得ないことが明確になりました。正解は三木首相のときに「公人か私人か」の論議が出たためでしょう。

>青山さんと西村さんの会話でも例の3人は「ゴキブリ」扱いだったのには、笑えました。夏の風物詩(@\_@)?

これは面白かったですね。



Commented by **花うさぎ** さん

To ~こめんとするあほうですさん こんにちは。

2010/08/31 18:20

>演習で自衛隊は事故起さなかった？

ニュースにないから出なかったのでしょうか。



Commented by **花うさぎさん**

2010/08/31 18:23

・ニュース

【民主党代表選】小沢氏、立候補表明 首相との会談物別れ

菅直人首相、民主党の小沢一郎前幹事長 民主党の小沢一郎前幹事長は31日、党本部で記者会見し、9月1日告示の党代表選に立候補することを正式に表明した。会見に先立ち、小沢氏と菅直人首相は党本部で会談し、激突回避の可能性を模索したが、「拳党態勢」のあり方をめぐって折り合わず、交渉は決裂した。

民主党は、党内の実力者2人の直接対決を回避できず、党分裂含みの選挙戦に突入する。(後略)

<http://sankei.jp.msn.com/politics/policy/100831/plc1008311758011-n1.htm>

・自民党は外国籍の党員が投票した議員が首相になることは「明白な憲法違反」と声を大にしてアピールせよ!



Commented by **tropicassoさん**

2010/08/31 18:27

花うさぎさん、こんばんは。

Keyhole TV情報によると、小沢が立候補だそうですね(^\_^;

これで民主党は分裂しないまでも、死に体必死でしょう。そこまでまずは、小沢がんばれですよ!

その後は追々ということでしょうかね。



Commented by **花うさぎさん**

2010/08/31 19:41

To tropicassoさん こんばんは。

>これで民主党は分裂しないまでも、死に体必死でしょう。そこまでまずは、小沢がんばれですよ!

小沢が勝ったほうが民主党崩壊は早まると思いますね。世論の拒否反応、国会での疑惑追求、支持率の劇的低下、来春まで持つか?といったイメージを描いています。

>その後は追々ということでしょうかね。

はい、トータル100億円近い「金」の追求だけで国会は終わっちゃうのでは(^\_^;)。



Commented by **雪風さん**

2010/08/31 20:27

花うさぎさん こんばんは。

自衛隊関連のニュースとして、気になる物がありました。

陸自、歩兵連隊の「海兵隊化」検討 離島防衛の強化狙う

<http://www.asahi.com/politics/update/0830/TKY201008300422.html>

米海兵隊を手本に、陸自の一部部隊を水陸両用に改編するそうです。離島の防衛(もしくは奪還)にとっては効果的だと思います。

ソースがああ朝日新聞なので、またぞろ『アジア諸国の反発を招きそうだ』とか書いてる



かと思いきや『中国軍の伸長に対応する狙いがある』と、意外とまともな記事でした。まともすぎて、何か裏があるんじゃないかと勘ぐってしまいます。ここ数年で、マスゴミを疑う癖がついたので(笑

2010/08/31 21:30



Commented by **花うさぎ** さん

To 雪風さん こんにちは。

2010/09/02 00:13

>陸自、歩兵連隊の「海兵隊化」検討 離島防衛の強化狙う

おつ、これは情報感謝です。

>まともすぎて、何か裏があるんじゃないかと勘ぐってしまいます。ここ数年で、マスゴミを疑う癖がついたので(笑

そうなんですよ。朝日は年に何回か「あれ、どうしたんだ、まともな記事じゃないか？」というケースがあるようです(^.^)。



Commented by **ヒラメ** さん

コメントのお返事ありがとうございました！

「殉国七士墓」の話は知らなかったので、今回勉強になりました。

実は私も、先日の富士総合火力演習に行ってきました。

西村慎吾さんのいうところの「火力演習前日の二十八日、皆は午前十時にバスで塚を出発した…」頃に、炎天下で、演習を見ていました。

演習は29日が本番(防衛大臣参加)ですが、関係者(現役自衛官や父兄会)向けに、本番と同じことをやっているのですが、運よくそれに参加することができました。

西村慎吾さんのご意見には全く同感です。

本番でも、国旗も国家もなしなんて。。。

音楽に関しても、「空の神兵」「加藤隼戦闘隊」とかやるべきです。どうでもいい曲やっているな、と思って聴いていました。

「この標語では、支那人やロシア人の娘を好きになった自衛隊員は戦えないではないか。」

↑その通りですね。

「こんなのを野戦に立たせれば兵の士気が無くなる。日本は悪いことをした国だと思っている馬鹿など演習場に入れるな。」

↑そのとーり!!!

「政治を変えるしかないのだ。」

↑これが重要なところですね。

「また演習場内だけではなく、周辺の御殿場市内全域で、演習に集まる数万の人々の車両の誘導に当たっていた多くの隊員のご苦勞に心から感謝する。彼らは、観客一人一人に、『ありがとうございます』、『気をつけてお帰り下さい』など、元気に声をかけ続けた。皆若い隊員であった。ご苦勞様でした。ありがとうございます。」

↑ここまでちゃんと見ている西村さんもすばらしいですね。私も自衛官を見ていて、男らしくていいなと思いました。やはり軍事訓練を受けている日本男子たちは違いますね。優しく、いい眼をしています。

倒れそうに暑かったけれど、とても良い誕生日でもありました。

(\*^.^\*)

Commented by **花うさぎ** さん

2010/09/02 07:07



To ヒラメさん おはようございます。

>「殉国七士墓」の話は知らなかったので、今回勉強になりました。

是非しっかりと記憶して下さい。非常に大事な話なので。

>実は私も、先日の富士総合火力演習に行ってきました。

それはうらやましい、暑い中、ご苦労様でした。

>倒れそうに暑かったけれど、とても良い誕生日でもありました。

それは貴重な体験をされましたね。お誕生日あめでございます。